

滋賀県
SHIGA





【湖南省の位置と地勢 その1】

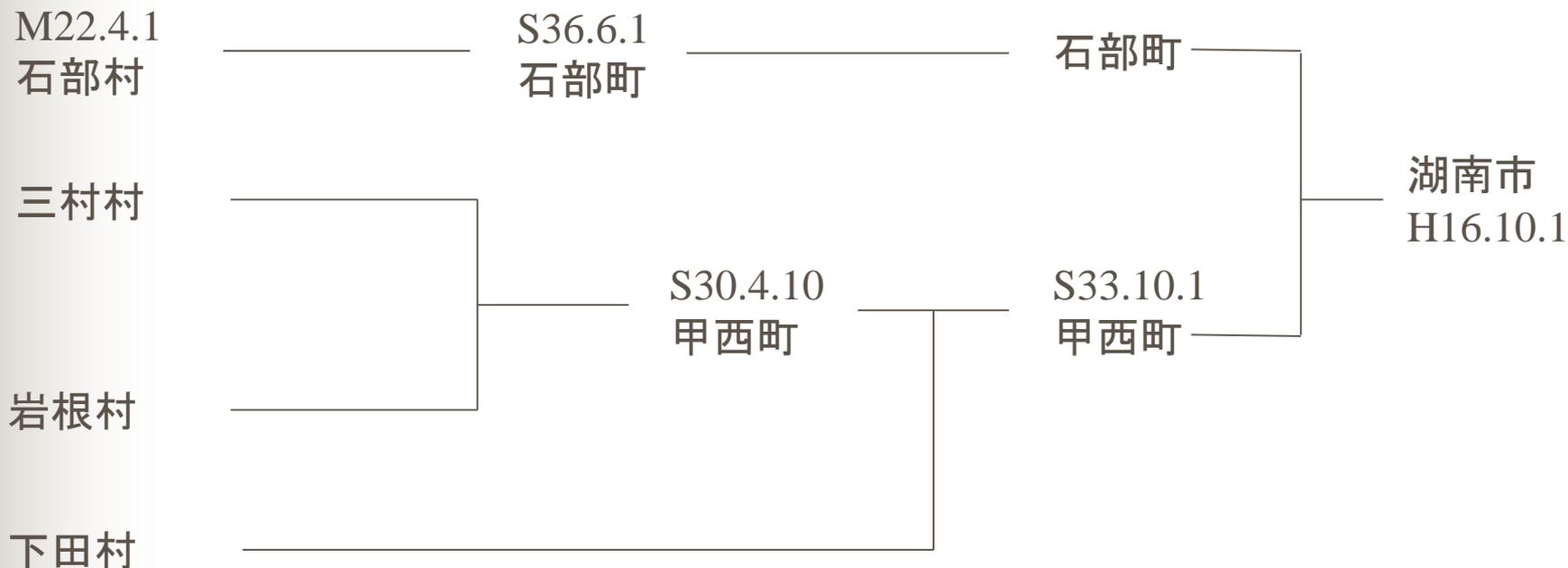
- ✓ 滋賀県湖南省は県東南部に位置し、大阪・名古屋から100km圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点にあります。
- ✓ 南端に阿星山系を、北端に岩根山系を望む丘陵地で、これらの丘陵地に囲まれて、地域の中央を野洲川が流れています。野洲川付近一帯に平地が開け、水と緑に囲まれた自然環境の恵まれた地域です。地形は、平地・丘陵・山林に分かれ、特に山林が全土地面積の5割強を占めています。
- ✓ 古くは近江と伊勢を結ぶ伊勢参宮街道として栄え、江戸時代には石部に東海道五十三次の51番目の宿場が置かれ、これを中心とした街道の産業や文化が栄えました。



【湖南省の位置と地勢 その2】

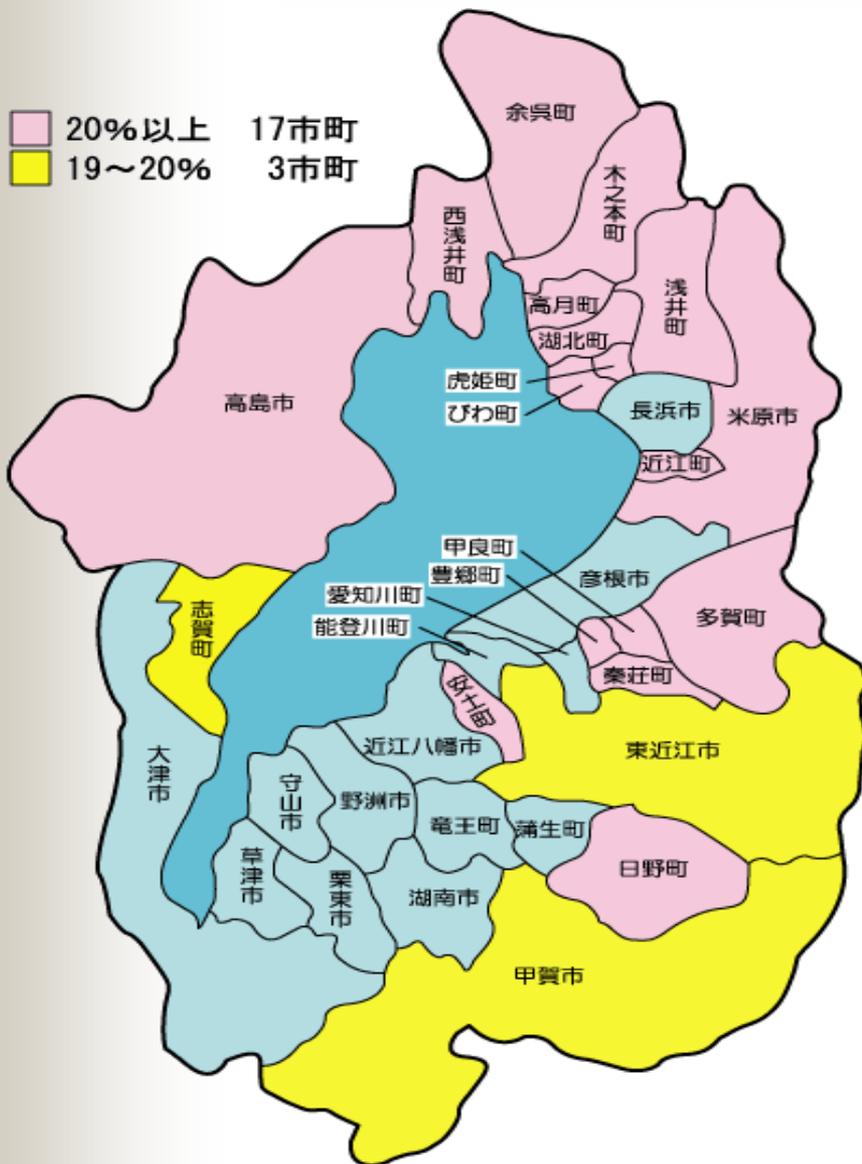
- ✓ 近年は、名神高速道路の開通によって、栗東インターチェンジ、竜王インターチェンジ等を活用して県下有数の工業団地が立地しています。
- ✓ 国道1号とJR草津線が地域を東西に走り、当地域には石部・甲西・三雲の3駅があります。これらの交通基盤によって、京阪神の都市圏への通勤通学に便利な立地となり、京阪神のベッドタウンとして住宅地開発が進みました。
- ✓ 奈良時代の昔から現代に至るまで、常にこのような交通の要衝として発展し続け、さらに気候が温暖な上に、野洲川を中心に開けた平野に恵まれたこともあって、様々な産業と文化を育んできました。
- ✓ 都市規模は、東西に12.7km、南北に18.3kmの広がりを持ち、行政面積は70.49km²で県土4,017.36km²の1.75%であります。

【合併の変遷】



湖南市立石部医療センターには、平成17年7月1日現在、病院長の藤井要医師(5期)をはじめ、浅井哲医師(10期)、松井圭司医師(16期)、安田紀子医師(26期)が勤務しております。

滋賀県の高齢化の状況（平成17年1月1日現在）



総人口	1,376,611	242,661	17.60%
大津圏域	322,290	55,524	16.90%
湖南圏域	297,518	41,133	13.80%
甲賀市	93,734	18,304	19.50%
湖南市	54,957	6,746	12.30%
甲賀圏域	148,691	25,050	16.80%
東近江圏域	218,521	40,770	18.70%
湖東圏域	167,692	31,921	19.0%
湖北圏域	166,671	35,675	21.40%
湖西圏域	55,228	13,588	24.60%

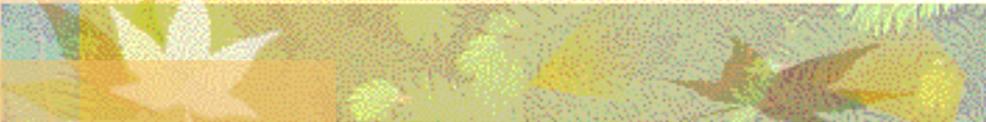


石部医療センター全景



湖南省立石部医療センターの概要

- 1 開設者 : 湖南省長
- 2 開設年月日 : 平成元年4月1日 (旧石部町)
- 3 許可病床数 : 24床 (一般病室 6室)
- 4 診療科目 : 内科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、整形外科
- 5 施設 : 3, 105.38m²、本棟4階、手術室1階、放射線室1階
機械室1階
- 6 敷地面積 : 5, 959m²
- 7 業務 : 一般病棟、Ⅱ群、入院基本料5 (4対1看護)



石部医療センターの沿革

- 平成元年 4月 1日 : 石部町立 石部医療センター開設 (診療所)
診療科 : 内科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科
- 平成 3年 4月 1日 : 石部町立 石部医療センター開設 (病院)
24床 (一般病室 6室)
- 平成 7年 1月20日 : 全身用CTスキャナー導入
- 平成 7年 4月 1日 : 皮膚科診療業務開始
- 平成 9年 4月 1日 : 常勤医師4名体制
- 平成12年 3月 1日 : 訪問看護ステーション併設
- 平成15年 4月 1日 : 常勤医師3名体制 (小児科医非常勤)
- 平成15年 5月14日 : 整形外科診療業務開始
- 平成16年10月 1日 : 合併により湖南省立石部医療センターと名称変更
常勤医師4名体制
- 平成17年 4月 1日 : 常勤医師5名体制 (内科4、小児科1)



医療センター

訪問看護ステーション

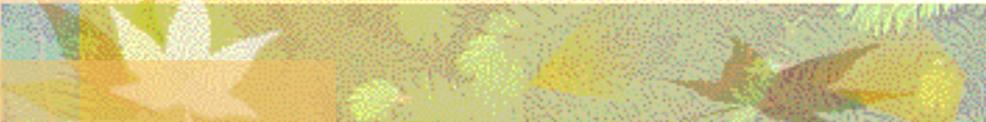
訪問看護ステーションも併設されている



石部医療センター（中心）とその周辺の主な医療機関

石部医療センターの職員数

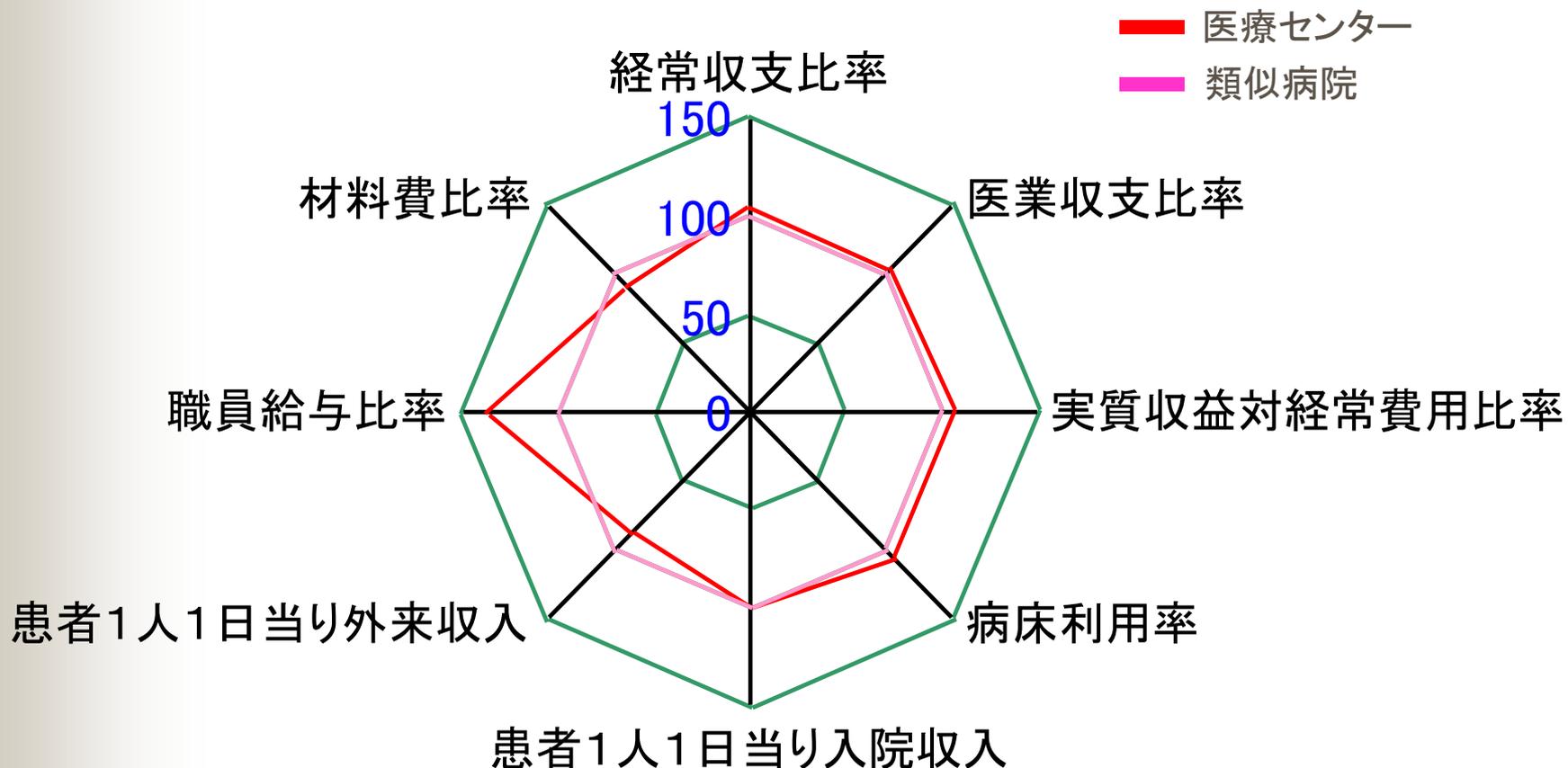
- | | | |
|----|-------|---------------------------------------|
| 1 | 医 師 | 常勤：内科 4、小児科 1
派遣：14（滋賀医大、甲賀病院から派遣） |
| 2 | 看護師 | 常勤 11、嘱託 1、臨時 5 |
| 3 | 准看後師 | 常勤 4、臨時 1 |
| 4 | 薬剤師 | 常勤 2、嘱託 1 |
| 5 | 放射線技師 | 常勤 1 |
| 6 | 理学療法士 | 常勤 1 |
| 7 | 事務職員 | 常勤 3、嘱託 1、臨時 2、委託職員 5 |
| 8 | 検 査 | 委託職員 2 |
| 9 | 給 食 | 委託職員 3 |
| 10 | 建物管理 | 委託職員 6 |



センターでの主な業務内容

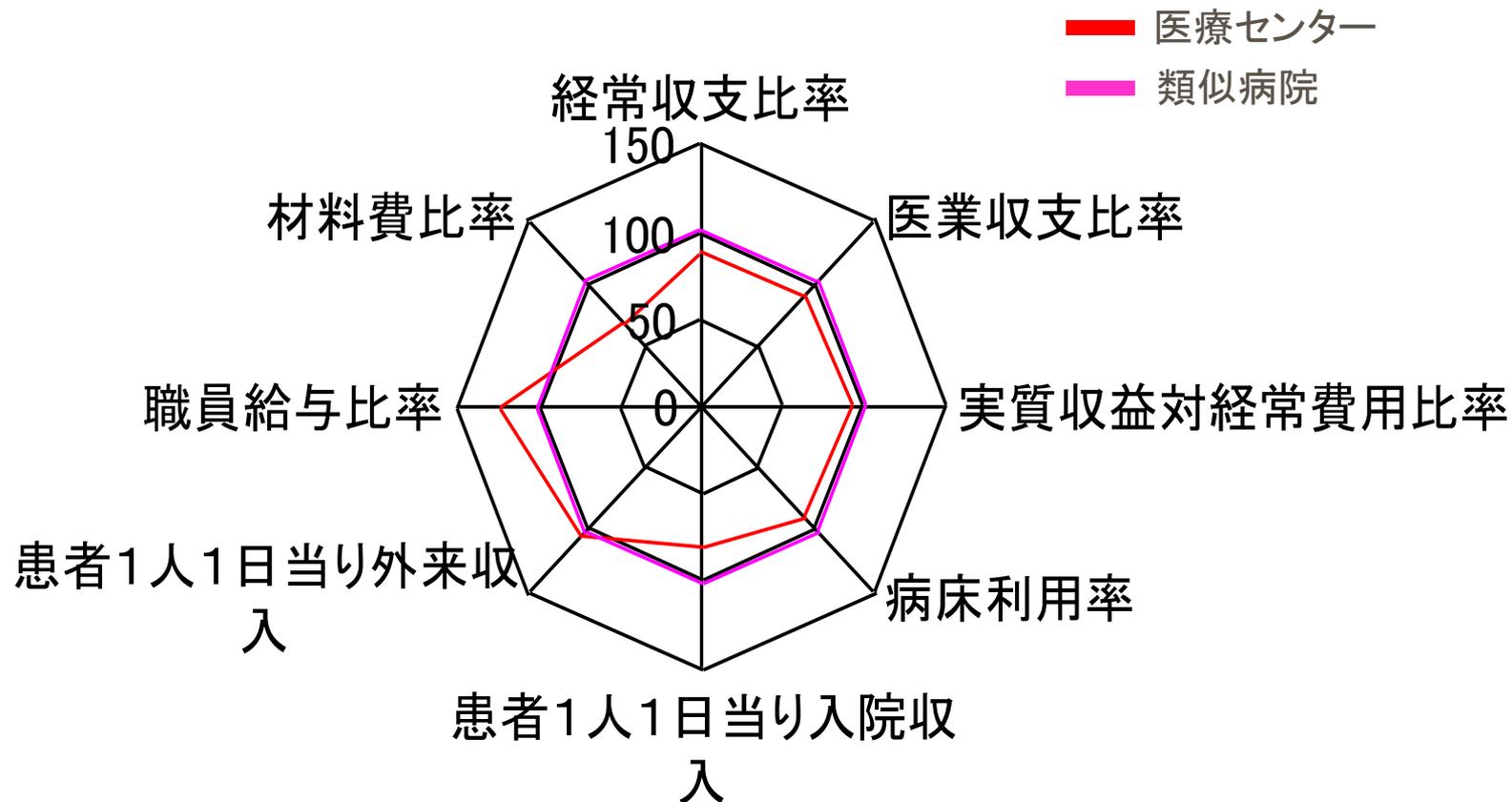
- 1) 外来、入院業務
- 2) 当直
- 3) 在宅医療
- 4) 知的障害児童施設、近江学園への派遣：3回/週
- 5) 特別養護老人ホームの嘱託医師：1/週
- 6) 介護認定審査会：1/2週
- 7) 住民健診、乳幼児健診、予防接種など保健事業への出動
- 8) 学校医：保育所2、幼稚園2、小学校2、中学校1
- 9) 企業内視鏡二次健診
- 10) 企業産業医：3件

主要経営指標の類似病院との比較(平成12年)



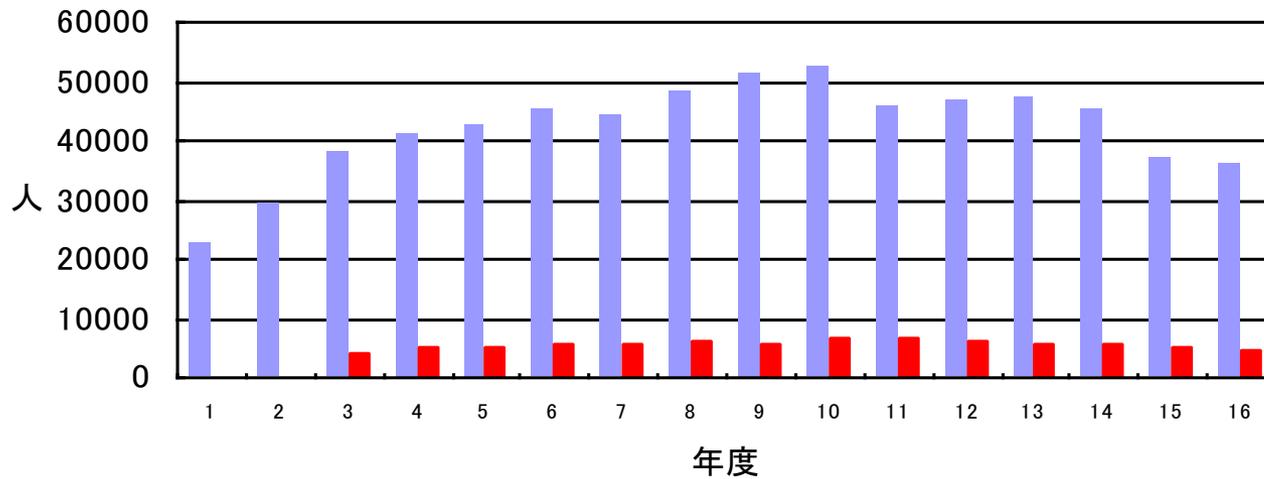
類似病院経営指標の平均値を100とした場合の石部医療センターの割合を示しており、平均値を上回っている場合に100を超える。

主要経営指標の類似病院との比較(平成15年)



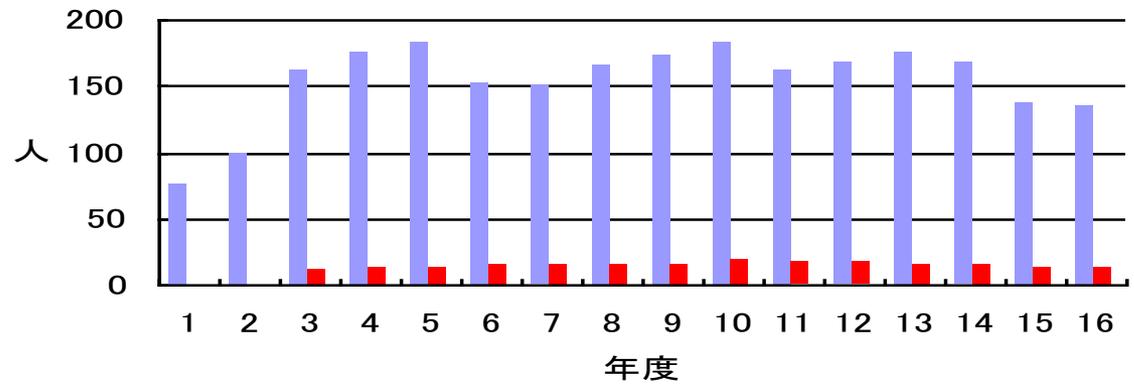
年度別年間患者数

■ 外来 ■ 入院



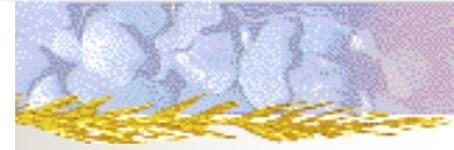
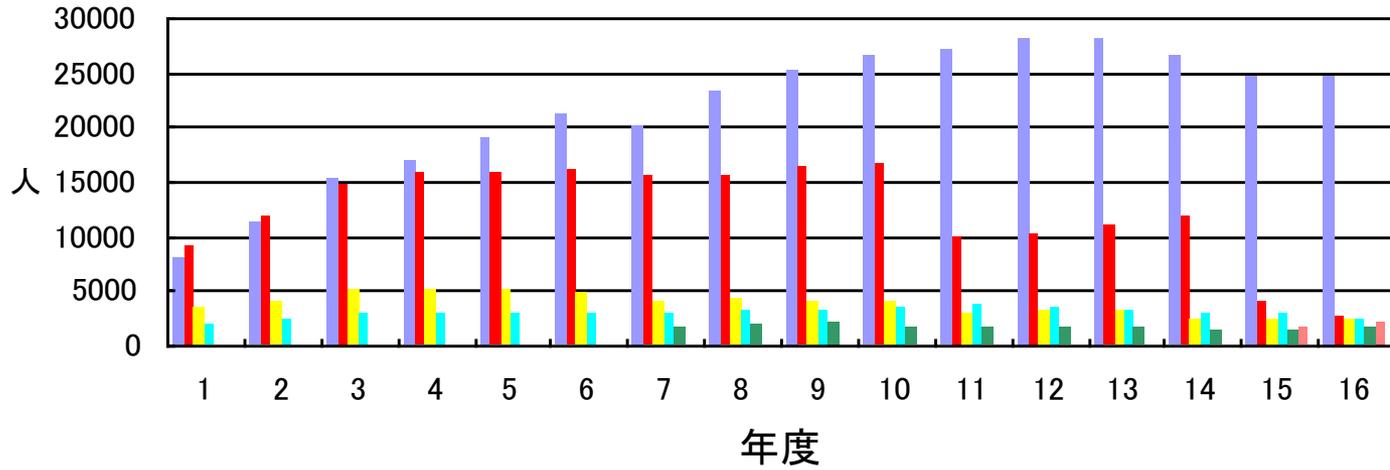
1日当り平均患者数

■ 外来 ■ 入院



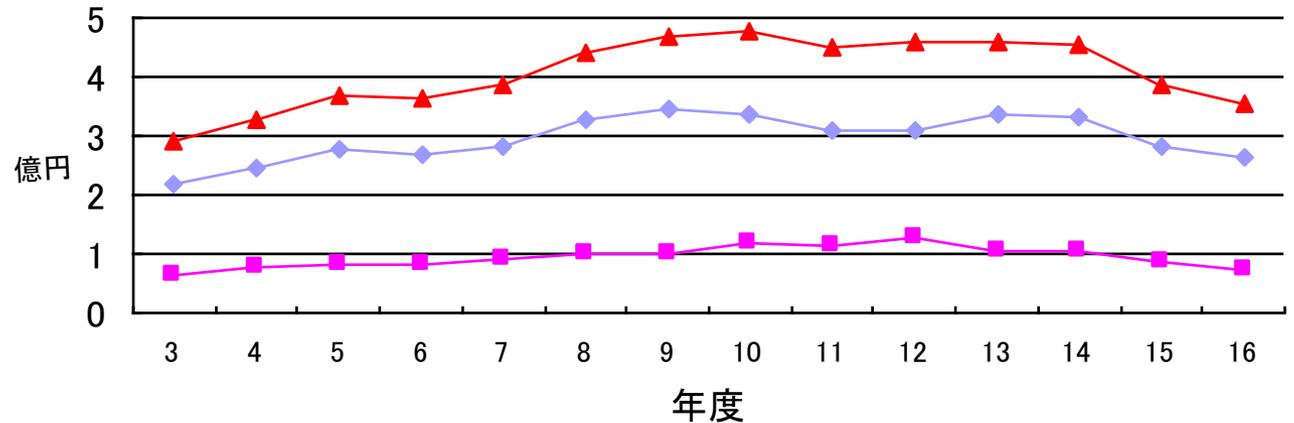
外来各科別延べ患者数

内科 小児科 耳鼻科 眼科 皮膚科 整形外科



年度別医業収益

外来 入院 全医業収益





磨崖不動明王像（まがいふどうみょうおうぞう）

花園の集落から岩根山へ登る中腹に巨大な絶壁に浮き彫りされている。像高4.3mの像は溪谷を隔てた道からもその巨大さを感じさせる。高さ6.2m、幅2mの岩に彫られている。



善水寺

和銅年間に創建され、最澄(さいちょう)によって再興された緑深い岩根山中腹に立つ名刹。境内には1366年(貞治5)に再建された檜皮葺き入母屋造の本堂(国宝)があり、堂内には平安期のものをはじめ約30体の仏像が安置されている。そのうち15体は国の重要文化財に指定されている。桓武(かんむ)天皇の病気を治癒したことにより、寺名の由来ともなった清水が今も湧き出す。

